

子供たちがミミズコンポストの説明を聞いている様子



子供たちがミミズコンポストの説明を聞いている様子 - 1 【杉並区立堀之内小学校】



子供たちがミミズコンポストの説明を聞いている様子 - 2 【杉並区立堀之内小学校】



子供たちがミミズコンポストの説明を聞いている様子 - 3 【杉並区立四宮小学校】



ミミズコンポストに子供たちが触れている場面 【杉並区立堀之内小学校】

コンポスト設置例(東京都荒川区立ひぐらし小学校)



MMZを設置しました。ミミズと土着菌、盛土が入っています。 (平成18年6月)



「ミミズはどこにいるのかな。」子どもたちは興味津々!



夏の日差しを避けるため、斜光シートを張りました。 給食の残りを入れるときはシートを開けて



「ほらいた!」ミミズ発見!手のひらにのせて早速観察!

小学校の食育や環境教育という観点から学校の教材として利用してください。

学校給食の残渣を無駄にしない 好き嫌いをなくす 食べ物の大事さを認識する ということが出来るようになるためには農産物の作られ方を実感する方法が効果的である ため、今回の事業化に踏み切りました。

設置場所	小学校の花壇
設置面積コンポスト	1.25m(奥行き) × 2.5m(横) × 0.8m(高さ)サイズ
消費量	1コンポスト 1日5kg
コンポスト中身	土着菌、および、盛土0.6mの中にミミズが混入されています
処理量基準	1クラス40人として、1人60~80g×40人学級 = 2400~3200g コンポストは1クラス 1個設置します
管理費	毎月2万円
管理内容	資材の供給、月に一回のメンテナンス
値段 その他	10万円 アンケート調査2回(設置後1ヶ月後と設置後10ヶ月後) 環境効果の検証としてアンケート結果とレポート提出

【ミミズコンポスト導入による削減効果】

杉並区の小学校の場合: 年間213.150円(平成19年度)の焼却代がなくなりました。

年間7,000kg分の給食残渣を焼却せずに、環境に優しい取り組みが実現されました。

荒川区の小学校の場合 ; 年間182,700円(平成19年度)の焼却代がなくなりました。

年間6,000kg分の給食残渣を焼却せずに、環境に優しい取り組みが実現されました。

小学校の場合、春·夏·冬休みがあるため稼働日数が200日と少ないために削減効果が目立ちませんが、業務用や家庭用では毎日の稼動が可能となるため、焼却代の減少と環境に優しい取り組みが効果的に実感できます。

現在、1個のコンポストで1日5kgの処理(中身の種類・形状により変動)をしていますが、ディスポーザー等で細かくすることで1日10kgまでの処理は可能となり、堆肥化までの時間も早くなります。

ミミズの生ごみリサイクルの特色

- 1. ミミズの糞は最高級の"土" 有機物を食べたミミズのお尻から出てきた糞は、既に無機化していて、根焼けを起こしたり、窒素飢餓の状態を招いたりという、 自然に還す際のトラブルがまった〈起きません。しかもミミズの糞には夥しい数の土壌微生物が棲んでいて、やせた土をふかふかの肥沃な土に蘇らせます。
- 2.臭いが出ない ミミズの糞に棲みつ〈無数の土壌微生物が、生ごみの臭いを分解するため、生ごみリサイクルにつきものの臭いの心配がありません。
- 3.静か 機械と違い、稼動音等の騒音はまったくありません。
- 4.電力不使用 電力等のランニングコストは不要です。また、環境への負荷がかかりません。

【最終的に目指すところ】

給食残渣を外部に出さないでことで、収集運搬費と焼却代の削減を目指します。そして当社指導農家および近隣農家と提携することで、顔の見える循環型社会を構築し、子供たちに安心・安全な農産物を安定的に供給できるシステムを目指します。

荒川区ひぐらし小学校の取り組み が雑誌でも取り上げられました





【販売実績】

環境学習用ミミズコンポスト・・・ 荒川区立ひぐらし小学校 3台



ミミズコンポスト設置小学校一覧

荒川区立ひぐらし小学校 6台

杉並区立四宮小学校 3台

杉並区立堀之内小学校 2台

杉並区立永福小学校 2台

【販売について】

販売窓口および問い合わせ

有限会社 農業経営研究所

埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎38-1

TEL 048-682-0571 (AM9:00~PM6:00 土日休み)

FAX 048-688-6122

E-mail info@nokei.co.jp

http://www.nokei.co.jp

管理およびメンテナンス会社

有限会社 ケイズエンタープライズ

東京都練馬区石神井1-26-10